

5類移行後の基本的な対応について

いつも感染対策へのご協力ありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、令和5年5月8日から季節性インフルエンザなどと同じ5類感染症に移行します。今後の基本的な対応は、現在の「法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組み」から、「個人の選択を尊重し、国民の皆様の自主的な取組をベースとしたもの」に転換し、個人や事業者の判断に委ねることが基本となります。

令和5年5月8日以降 主な変更点

1 医療費はどうなるの？

外来・入院での検査や治療は、原則として患者の自己負担（1～3割）が生じます。急激な負担増とならないよう、令和5年9月末まで、高額な治療薬は引き続き公費支援（患者負担無料）、入院費用が高額となる場合は、軽減措置が実施されます。10月以降については現在のところ未定です。

2 発熱やせきなどの症状があり、受診したい時はどうするの？

かかりつけ医や身近な医療機関に電話して症状を伝え、マスク等感染対策を行ったうえで受診しましょう。

3 5月8日以降の「濃厚接触者」の取扱いはどうなるの？

5月8日以降は、5類感染症に移行することから、一般に保健所から新型コロナ患者の「濃厚接触者」として特定されることはありません。また、「濃厚接触者」として法律に基づく外出自粛は求められません。

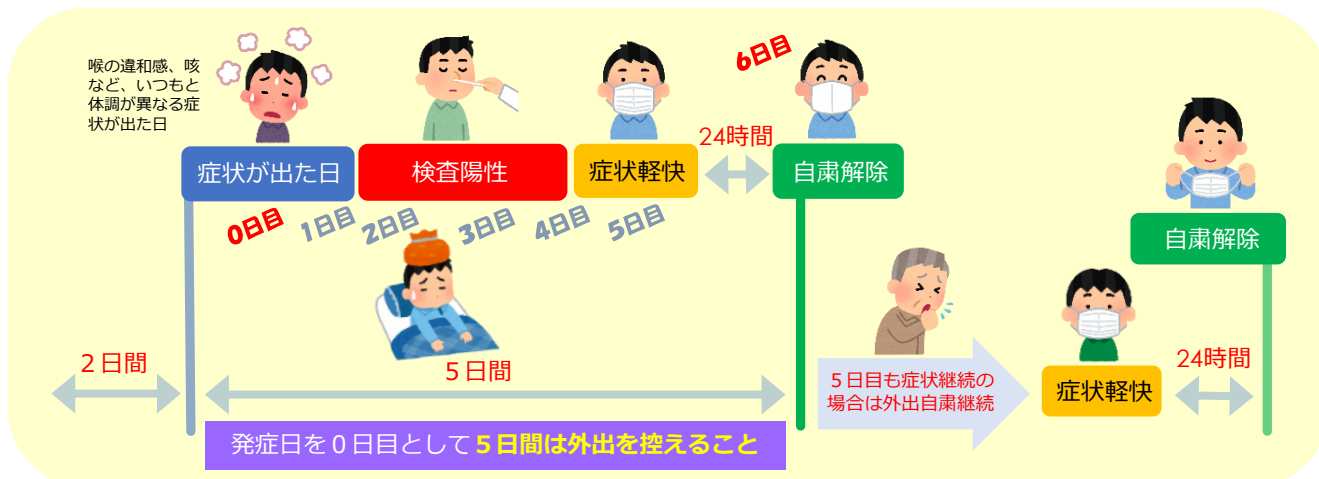
4 感染した時の外出自粛はどうなるの？

5月8日以降、新型コロナ患者に対し、法律に基づく外出自粛は求められません。外出を控えるかどうかは個人の判断に委ねられますが、以下のとおり自主的な感染予防行動をお願いします。

<症状がある場合>

推奨

- 発症日を0日として5日間は外出を控えることが推奨されます（5日目に症状が続いていた場合は、**症状が軽快して24時間が経過するまで様子を見ましょう**）。
- 症状が重い場合は、医師に相談してください。
- こうした期間にやむを得ず外出する場合でも、症状がないことを確認し、マスク着用等を徹底してください。



※無症状の場合、陽性が判明した検査日を0日目として5日間は外出を控えるよう推奨されます。

新型コロナウイルス感染症を他の人にうつすリスクはどれくらいあるの？

鼻やのどからのウイルスの排出期間の長さには個人差はありますが、**発症2日前から発症後7～10日間はウイルスを排出している**といわれています。発症後3日間は、感染性のウイルスの平均的な排出量が非常に多く、5日間経過後に大きく減少することから、**特に発症後5日間は他人に感染させるリスクが高いことに注意**してください。

周りの方への配慮

10日間が経過するまでは、不織布マスクを着用したり、高齢者等ハイリスク者とは接触を控える等、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。発症後10日を過ぎても咳やくしゃみ等の症状が続いている場合には、マスクの着用など咳エチケットを心がけましょう。



新型コロナウイルス感染症

感染拡大を防ぐために

基本的な感染対策を継続しましょう

京丹後市

是非ご覧ください

5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は2類相当から5類感染症に移行し、法律に基づく行動制限などはなくなりますが、感染症がなくなるわけではありません。今後の流行を防ぐために、以下の「感染防止の5つの基本」を守りましょう。

感染防止の5つの基本

1 体調不安や症状あり ➡ 無理せず自宅療養または医療機関受診

- 職場や学校などは、体調不良による休暇等を取得しやすい環境を整えましょう。
- 高齢者や持病のある重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にしましょう。

2 その場に応じたマスクの着用や咳エチケットの実施

- マスク着用には、他者を感染させない効果に次いで、自らが感染するリスクを下げる効果が認められています。
- マスクの脱着は、地域の感染流行状況や周囲の混雑状況、目の前にいる人の重症化リスクなどを考慮して判断しましょう。
- 外出時はマスクを携帯し、必要に応じていつでもマスクを着用できるようにしましょう。



3 換気、密集・密接・密閉（三密）の回避は引き続き有効

- 特に不特定多数の人がいるところでは、換気、人との間隔を空ける、すいている時間帯や移動方法の選択、すいた場所の利用などにより、呼吸器感染症の感染リスクが下げられます。



4 手洗いは日常の習慣に

- 食事前、トイレの後、家に帰った時など、20秒以上かけて流水と石鹸で丁寧に洗いましょう。

5 適度な運動、食事などの生活習慣で健やかな暮らしを

- 適切な生活習慣を理解して実行しましょう。
- 特に基礎疾患のある方は、かかりつけ医などのアドバイスを参考に体調管理に気を付けましょう。

今後のワクチン接種について

- 新型コロナワクチンの無料接種期間が「令和6年3月末まで」延長されました。令和5年度は無料で接種を受けることができます。
- 5月8日から、令和5年春開始接種が始まります。また、9月1日以降、令和5年秋開始接種が始まる予定です。

令和5年春開始接種
(5月8日～8月31日)
対象：65歳以上の方、5～64歳で
基礎疾患を有する方、医療従事者等

オミクロン株対応2価ワクチン

令和5年秋開始接種
(9月1日～) ※予定
対象：初回接種を終えた5歳以上の方

ワクチンの種類は未定です

※基礎疾患のない12～64歳の方は、令和5年秋開始接種まで追加接種を受けることができません。